



令和 8 年度 南九州市ふるさと納税寄附金の活用計画

本市への心温まるご寄付ありがとうございます。

全国の皆様からいただきました寄附金は、貴重な財源として、南九州市のさまざまな事業に活用させていただいております。令和 8 年度に寄附金を活用して実施予定の事業の一部をご紹介します。

1 地域の活性化に関する事業 389,025千円

■ 地域ブランディング事業

みな、みりょく！



市のキャッチコピー「みな、みりょく！」及びロゴマーク、同じトーンマナーのもとに各種取組を推進します。

令和 8 年度は、市の広報物で活用するための生活感のある写真素材を撮影・収集することで、フリーイラストに頼らない、よりリアル感のある統一した市の情報を伝えます。

■ 大野岳整備事業

大野岳にウッドデッキを設置し、観光客に特別な「茶体験」を提供するの。滞在型・体験型の観光コンテンツを導入することで、地元産業物をかつようした新たな収益源の創出と地元事業者・農家との連携による地域経済の活性化を図ります。

また、山間部に東屋を設置し、訪問者の動線を分散させ、滞在時間の延長を図ります。

■ 知覧茶PR事業（消費拡大）

知覧茶ノベルティ制作，イベント出展により知覧茶の消費拡大を図ります。



2 福祉の向上に関する事業 117,061千円

緊急通報システム事業

一人暮らしの高齢者で突発的に生命に危険な症状の発生する疾病を有する者が、急病その他の救助を必要とする事態に至ったときに必要な措置を講じることを目的とし緊急通報機器を設置します。



子育てしやすいまちづくり事業

地域子育て交流館において、放課後児童健全育成事業、地域支援拠点事業、一時預かり事業を実施することで子育て支援の充実を図ります。



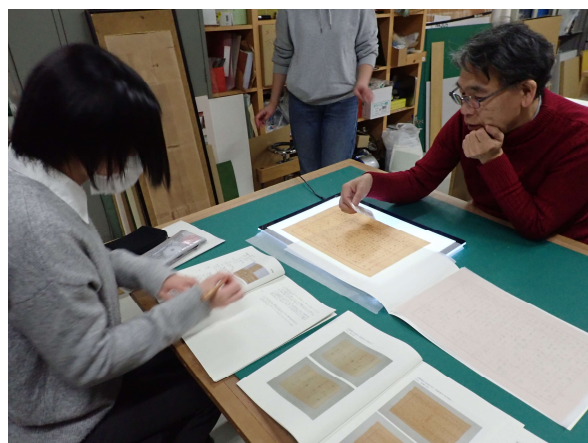
3 平和に関する事業 28,440千円

平和へのメッセージfrom知覧スピーチコンテスト

「平和を語り継ぐ都市」として、スピーチコンテストを通じて世界の恒久平和を願い、平和へのメッセージを広く発信します。

世界の記憶推進事業

世界の記憶推進事業（特攻に関する資料保存、管理）として、館内の資料保存環境調査や所蔵資料の修理、遺書手紙等の適切な保存、修復に取り組み、平和を語り継ぐ施設として館の運営を行っていきます。





4 教育の推進及び文化の保全に関する事業

142,618千円

学校給食用地場産物活用事業

地場産物の良さを再認識することで郷土愛が育み、地場産物の継続的な消費を目的に、育ち盛りの児童生徒に新鮮で安心安全な地場産物を十分に使用した学校給食を提供します。

キャリア教育『夢の懸け橋』事業

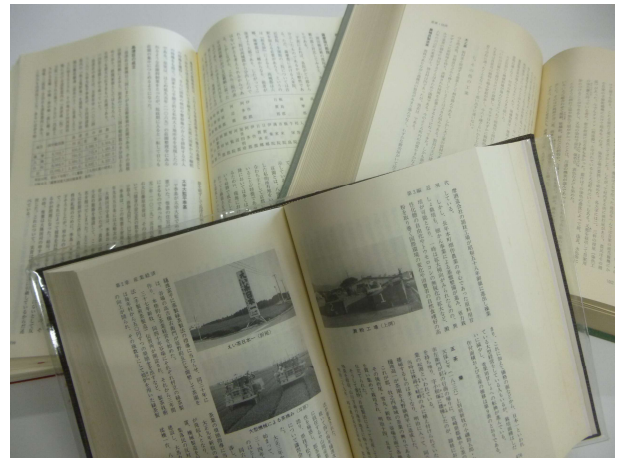
生徒が自ら生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう著名人による講演会を開催し、キャリア教育の推進を図ります。

また、講演会後の3中学校の交流、各学校の一体感の醸成、中1ギャップの解消を目的として3中フェスティバルを開催します。



南九州市史編さん事業

令和9年12月の『南九州市史』刊行に向けて、編さん事業を行います。



5 その他の事業

237,666千円

乳幼児健康診査関係事業

地場産物の良さを再認識することで郷土愛が育み、地場産物の継続的な消費を目的に、育ち盛りの児童生徒に新鮮で安心安全な地場産物を十分に使用した学校給食を提供します。

かんしょ重要病害虫等総合対策事業

硬質プラスチックハウス等（二重カーテン・暖房機・換気システム）の修繕を行い、さつまいもバイオ苗供給体制等の充実、良質苗生産を図り、12万本の苗生産を計画し、生産者に配布します。